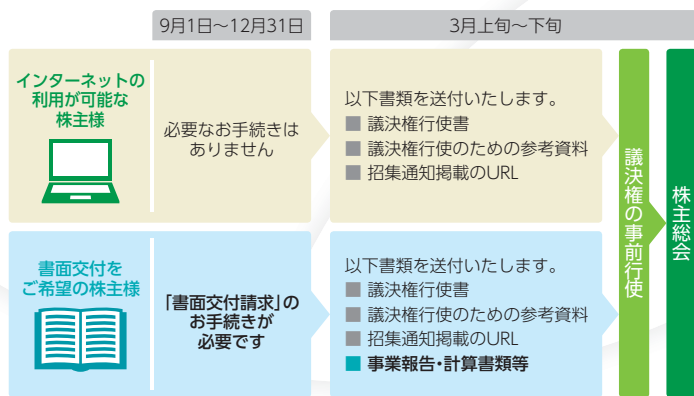




株主総会資料の電子提供制度について

2022年3月25日開催の第13期定時株主総会にてご承認いただきました「定款の一部変更」により、2023年3月下旬開催予定の第14期定時株主総会から株主総会資料の電子提供を開始いたします。2023年3月上旬に、株主の皆様へ「議決権行使書」とともに「議決権行使のための参考資料」および「招集通知掲載のURL」を記載した書面を送付する予定です。

インターネットのご利用が難しく、「事業報告・計算書類等」の書面交付をご希望の株主様は、2022年9月1日以降、書面交付を受けるための手続き「書面交付請求」が可能となります。お手続きいただいた株主様へは「議決権行使書」「議決権行使のための参考資料」「招集通知掲載のURL」に加えて、「事業報告・計算書類等」の書面資料を送付いたします。



「書面交付請求」のお手続方法

STEP 1

本紙と同封の株主総会資料のウェブ化に関するリーフレット（信託協会作成）裏面下部に記載されている「本リーフレットに関するお問い合わせ先」より、「書面交付請求書」の送付依頼をおこなっていただきます。

STEP 2

みずほ信託銀行から「書面交付請求書」が入った封書を株主名簿に登録されている住所へお送りいたします。

STEP 3

「書面交付請求書」の右片を切り取り、裏面に切手貼付の上ご返送ください。

【注意事項】

- ※上記はみずほ信託銀行（株主名簿管理人）のお手続方法となります。
なお、お取引の証券会社経由でも「書面交付請求」のお手続きが可能です。その場合の詳細は各証券会社へお問い合わせください。
- ※切手代は株主様ご負担となります。
- ※「書面交付請求書」の送付依頼のみでは「書面交付請求」は受付されず、「書面交付請求書」のご返送手続きが必要です。ご注意ください。
- ※12月31日までに到着した「書面交付請求書」が、翌年3月下旬開催予定の定時株主総会における書面交付の対象となります。余裕をもったお早目のお手続きをお願いします。

Q. なぜソフトウェアを作り変えたのですか？

A. 導入しやすさ・使いやすさ・拡張性の高さを飛躍的に向上させることで、より多くのお客様に、さらに便利に長期にわたって使っていただけるように、『cシリーズ』を新たに開発しました。先進のクラウド技術をはじめ様々なITテクノロジーを採用することで、お客様の経営環境の変化に迅速に対応できるほか、これまでは実現が困難だった高度な要求にもお応えできるようになりました。

Q. なぜソフトウェアが変わると売上が落ちるのですか？

A. 『cシリーズ』をはじめ、SaaS形式で提供するソフトウェアは、月額サブスクリプション方式での売上認識となるため、月額利用料が毎月売上として計上されます。一方で、従来のソフトウェアは、主に複数年のリース契約で提供していたため、複数年分(通常は6年=72か月)の使用権料が販売時に一括で売上として計上されていました(現金収入も販売時に計上)。これらを比較すると、初めの1年間はSaaS形式の売上が少なくなりますが、契約した年のみ売上が計上される従来のソフトウェアとは違い、次年度以降も毎月売上が計上されるため、6年間で見た場合は同規模の売上になります。

Q. なぜ売上収益回復後に利益率がこれまでより上昇するのですか？

A. 当社のソフトウェア事業は、固定費比率が高いコスト特性であることから、売上収益の増加に伴い営業利益率が上昇する収益構造となっています。そのため、SaaS本格提供前の売上収益水準に戻る段階では、営業利益率の水準は従来通りとなりますが、売上収益が過去実績を上回る水準となる場合、営業利益率も従来水準を超過する見込みです。中期経営計画における戦略・施策を進めることで、売上収益の増加を図ります。



表紙・裏表紙画像のコンセプト

SaaS (Software as a Service) を核としたクラウドサービスの提供により、お客様のDX推進を支援したい。そして、お客様を新たなビジネスチャンスへと導きたい。このような当社の「想い」を表現しています。

IRに関する詳細情報は
当社ホームページに掲載しています。
<https://www.broadleaf.co.jp/ir/>

ツイッターでも
様々なIR情報を発信しています。
ユーザー名:@broadleaf_ir



株式会社ブロードリーフ

〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目13-14 グラスキューブ品川8階 <https://www.broadleaf.co.jp/>

この冊子は、適切に管理された森林で生産された木材を原料に含む「FSC®認証紙」および、印刷用インキに含まれる石油系溶剤の一部を植物油に替えた「植物油インキ」を使用し、印刷工程において水を全く使用しない「水なし印刷」で印刷しています。